

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月4日調査時点

【水温】 15.4~18.5℃。平年並み~やや高めで推移。

【プランクトン】
桑名の一部と鈴鹿地区で発生中。今後の動向に注意して下さい。

【栄養塩量】
桑名地区~白塚、今一色で十分量、大淀でやや少なく、東黒部、鳥羽地区で少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -9cm ~ +10cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

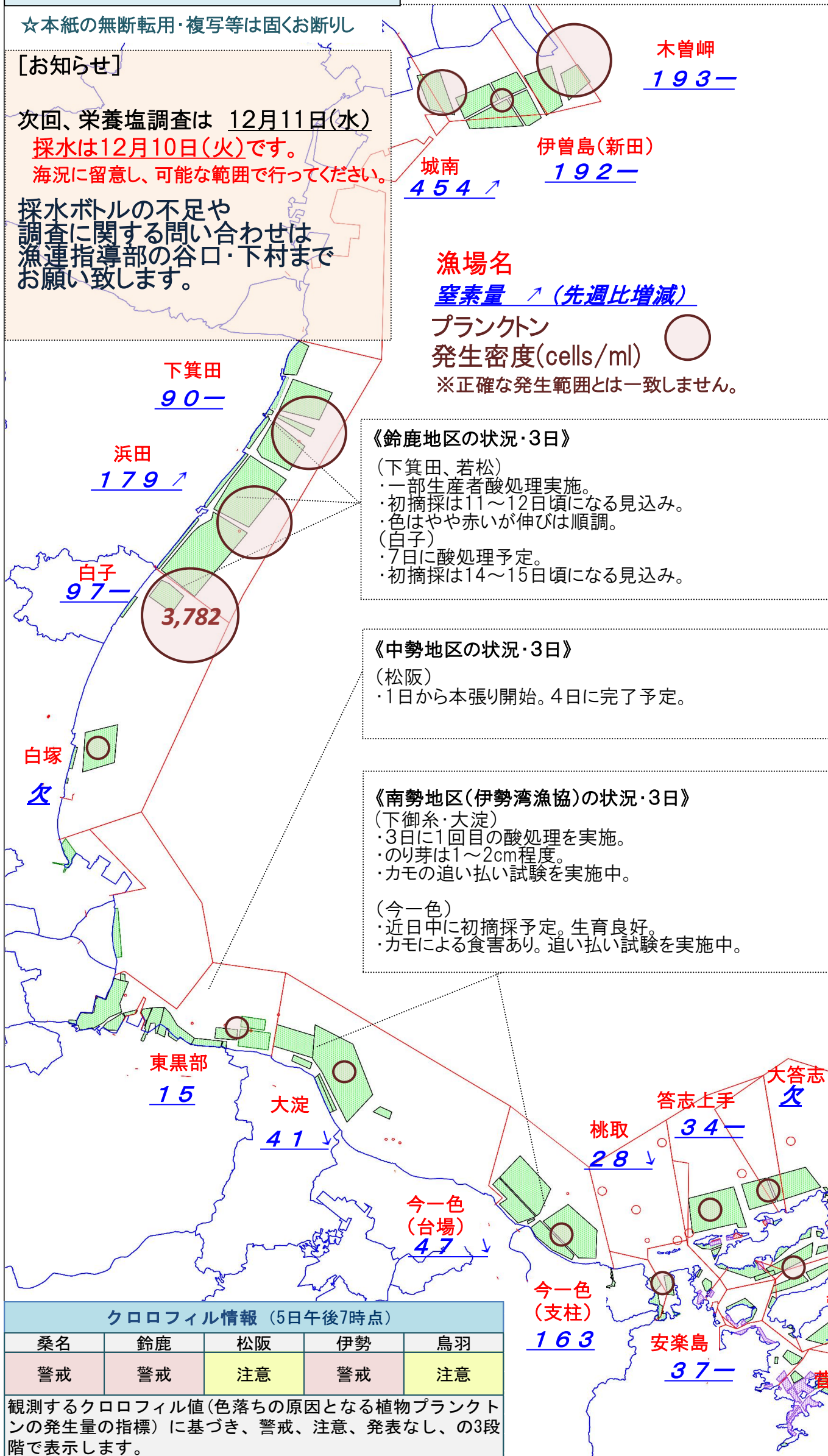
<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 12月11日(水)
採水は12月10日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や調査に関する問い合わせは漁連指導部の谷口・下村までお願い致します。



《桑名地区の状況・3日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・秋芽網の摘採は10日以降の予定。
・3日にほぼ冷凍入庫完了。食害の形跡が見られるが問題ない程度。追い払い試験を実施中。

海況、注意点等

桃取で秋芽初摘採、県内最速。
今一色支柱漁場で間もなく。
桑名秋芽、来週はじめ頃を予定。

12月3日、昨年から秋芽の試験養殖を行う桃取地区にて初摘採をむかえ、取り組みはじめから2年連続の1番のりとなりました。他地区においても生育良好で今一色支柱漁場で間もなく、桑名地区で来週初摘採となる見込みです。

桑名、鈴鹿で植物プランクトン増加。
この先降雨予報少なく海況に注意。

漁場栄養塩量は桑名、鈴鹿地区で十分量あるものの、中南勢、鳥羽にて先週から減少しています。一方で、鈴鹿地区では植物プランクトンが増加しており今後の動向に注意が必要です。

現在、南部漁場で栄養塩の少ない状況ですが、向こう2週間の気象予報では安定した冬型の気圧配置となるため、晴れる日が多く、目立った降雨が期待できません。天候、プランクトン発生状況によっては低栄養状態が拡大、長期化する可能性があります。5日よりのり研LINEにて配信を開始した「色落ち早期警戒情報」、配備中の「うみログ」等を活用いただき、また現在、県、漁連共同で実証試験中の「漁場施肥」※についても養殖対策の参考としてください。

※施肥についてのご相談は漁連指導部、または鈴鹿水産研究室まで。

《鳥羽地区の状況・3日》

(桃取)
・3日に秋芽網初摘採。葉の色は良いが厚みがあまりないように感じる。7日加工予定。
・冷凍網は3日に全て張り込み完了。
(答志)
・2日と3日で半分以上張り込み完了。
・残りの網は天候をみて張り込む予定。
(菅島)
・表漁場は張り込み完了。(水温17.5℃くらい)
・裏漁場の張り込みは未定。(水温19.5℃)

クロロフィル情報 (5日午後7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	警戒	注意	警戒	注意

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。